

幕別町保健福祉センター 長寿命化(個別施設)計画



幕別町保健福祉センター外観

計画期間

自 令和5年4月1日
至 令和15年3月31日

北海道 幕別町
令和5年4月

目次

1	基本事項	1
	(1) 計画の目的と位置付け	1
	(2) 計画期間	1
	(3) 対象施設	1
2	施設の現状と課題	2
	(1) 基本情報	2
	(2) 点検・診断の実施状況	2
	(3) 管理運営の状況	2
	①管理運営方式	2
	②管理運営費	2
	(4) 利用状況	3
	(5) 修繕料の現状	3
	(6) 修繕・改修工事等の履歴	4
	(7) 使用目標年数	4
	(8) 対策の優先順位	4
	(9) 施設の状態、対策内容、実施時期	5
	①診断方法	5
	②診断結果	5
	③対策内容と実施時期	6
	④対策費用	6
3	フォローアップの実施方針	7
	(1) フォローアップの実施方針	7

1 基本事項

（１）計画の目的と位置付け

本計画は、平成29年３月に策定した幕別町公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」といいます。）に基づき、各種公共施設及びインフラ施設（以下「公共施設等」といいます。）の老朽化問題に対応し、ライフサイクルコストの低減及び平準化を図るため、公共施設等に関するマネジメント（保有する公共施設等を有効活用しつつ、施設保有量の見直しや計画的な保全による施設の長寿命化を図るための取組）を推進する個別施設ごとの具体的な対応方針を示すものです。また、本計画は、国のインフラ長寿命化基本計画の行動計画（インフラ長寿命化計画＝総合管理計画）に基づく実施計画である長寿命化（個別施設）計画として位置付けます。

（２）計画期間

本計画の計画期間は、令和５年度から令和14年度までの10年間とします。

なお、本計画は、原則として計画期間の中間となる５年目（令和９年度）に見直しを行うこととしますが、本町を取り巻く社会経済情勢の変化等に適宜、計画の見直しを行います。

また、本計画は、いつどのような予防保全のための大規模改修や更新・補修等が必要なのかを記載していますが、今後、当該施設を取り巻く状況は随時変わっていくため、建物の劣化状況を見ながら、定期的に計画を見直す必要があります。

（３）対象施設

本計画の対象施設は、総合管理計画における施設分類「保健・福祉施設」に掲げる次の施設とします。

分類	施設名	所在地
保健・福祉施設	幕別町保健福祉センター	中川郡幕別町新町122番地の１

2 施設の現状と課題

(1) 基本情報

施設名	竣工年	構造	耐用年数	延床面積 (㎡)	建築価格 (千円)
幕別町保健福祉センター	H 8	鉄筋コンクリート	50	3,322.1	1,171,110

(2) 点検・診断の実施状況

区分		点検等名称	周期	最終点検日
法定点検	消防法	消防用設備保守点検	2 / 年	R4.12
	消防法	地下タンク・埋設管点検	1 / 年	R4.11
	電気事業法	自家用電気工作物保安全管理	6 / 年	R5. 3
自主点検	自主点検	空調設備点検	2 / 年	R5. 1
	自主点検	暖房設備保守点検	2 / 年	R5. 3
	自主点検	受水槽清掃点検	1 / 年	R4. 9

(3) 管理運営の状況

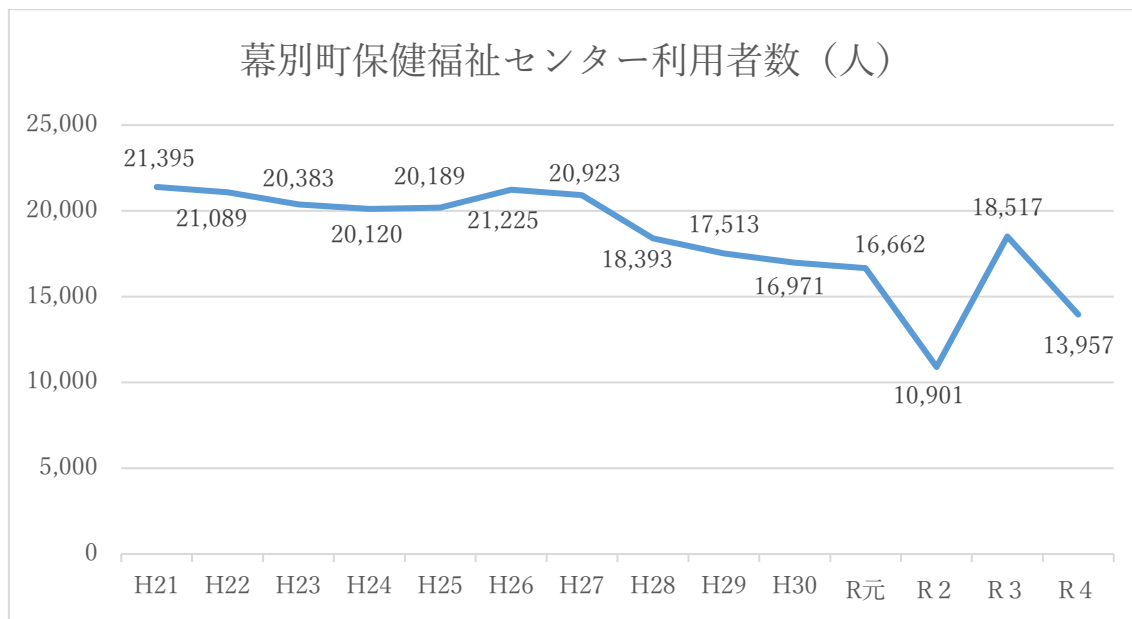
①管理運営方式

施設名	方式区分
幕別町保健福祉センター	公設公営

②管理運営費

歳出 (千円)			歳入 (千円)			実質負担金 (千円)		
R 1	R 2	R 3	R 1	R 2	R 3	R 1	R 2	R 3
22,264	20,133	21,729	5,370	5,354	5,370	16,894	14,779	16,359

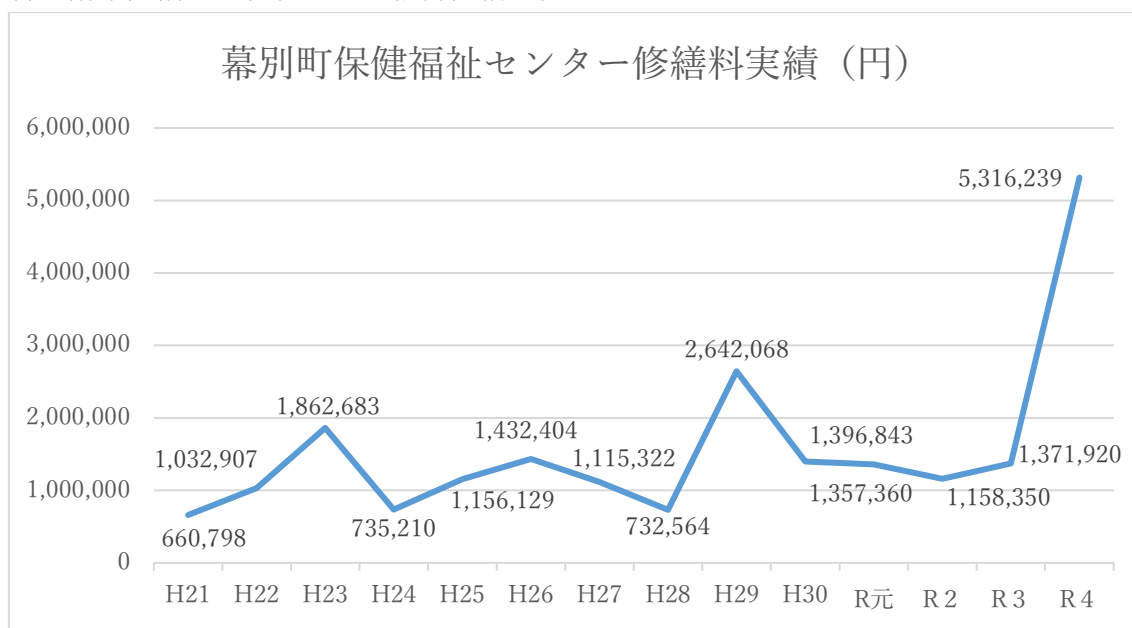
(4) 利用状況



※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者減となったが、令和3年度は、新型コロナウイルスワクチン接種会場に指定されたことから利用者増となっています。

(5) 修繕料の現状

幕別町保健福祉センター施設内の老朽化は顕著であり、施設本体はもちろんですが、特に附帯設備の老朽化による維持修繕が多くなっています。



※建設から14年経過後の平成22年度から年間の修繕料が1,000千円を超え始め、平成21年度から令和4年度までの年間の平均修繕料は1,569千円程度となっています。

（６）修繕・改修工事等の履歴

過去に実施した主な修繕・改修工事等は、次のとおりです。

内容	年度	修繕費用（円）
中庭デッキ塗装工事	H24	864,150
ボイラー等更新工事	H26	15,336,000
給水ポンプ等更新工事	H26	1,075,680
屋上防水補修工事	H27	1,436,400
発達支援センタープレイルーム改修工事	H28	3,218,400
屋上防水改修工事	H30	2,937,600
ダイエアコン設置工事	R元	1,209,600
発達支援センターエアコン設置工事	R 2	1,177,000
暖房配管改修工事	R 4	39,930,000
網戸設置工事	R 4	420,000
暖房機修繕工事	R 4	863,500
事務室・調理室エアコン設置工事	R 4	9,625,000
キュービクル改修工事	R 4	7,260,000
自動火災報知機修繕工事	R 4	1,699,500
暖房系統三方弁取替修繕工事	R 4	863,500
床暖用２次渦巻ポンプ取替修繕工事	R 4	797,500
給湯用膨張タンク取替修繕工事	R 4	913,000

※30万円以上の修繕料及び工事費を掲載しています。

（７）使用目標年数

法定耐用年数を超えて使用することを目標とします。幕別町保健福祉センター（鉄筋コンクリートの建物）の法定耐用年数は「50年」であるため、本計画においては、使用目標年数を「65年以上（最長80年）」とします。

（８）対策の優先順位

施設内の老朽状況、施設の役割や機能、利用状況等を考慮し、施設の劣化度等に応じ、対策の優先順位を決定します。

(9) 施設の状態、対策内容、実施時期

①診断方法

附帯設備等を「ソフト」、建物を「ハード」と分類し、劣化度を劣化の進行状況に応じて、A、B、C、Dの区分で次の評価基準により、設定しました。施設の劣化度については、対象となる建物全般について屋上や外壁、建物内への立ち入りによる近接目視等による劣化程度の点検を実施しました。

区分	劣化度	評価の説明
機能 (ソフト)	A	概ね良好な状態
	B	局所的に劣化が見られ、部分的な補修等が必要な状態
	C	広範囲に劣化が見られ、大規模な補修が必要な状態
	D	劣化の程度が大きく、大規模な補修が必要な状態
建物等 (ハード)	A	概ね良好な状態
	B	局所的に劣化が見られ、部分的な補修等が必要な状態
	C	広範囲に劣化が見られ、大規模な補修が必要な状態
	D	劣化の程度が大きく、大規模な補修が必要な状態

②診断結果

	設備名	評価		備考
		機能 (ソフト)	建物 (ハード)	
1	建物	—	B	
2	駐車場	—	B	
3	入浴設備	B	—	
4	電気設備	C	—	安定器等故障多数
5	給水設備	C	—	機能の一部が使用不可
6	空調設備	C	—	機能の一部が使用不可
7	暖房設備	D	—	機能の大部分が使用不可
8	配管設備	B	—	R 4 一部更新 (床暖房用配管)
9	機械設備	D	—	自動制御機能故障
10	ボイラー設備	A	—	H26更新 (ボイラー等 2 基)
11	水道設備	B	—	
12	消防設備	B	—	R 4 一部更新 (自動火災報知機)

③対策内容と実施時期

	設備名	対策の措置内容	実施時期
5	給水設備	温水ポンプ1台使用不可、設備の更新を行う。	R 5
6	空調設備	耐用年数の超過により、設備の更新を行う。	R 6
7	暖房設備	耐用年数の超過により、設備の更新を行う。	R 5～6
9	機械設備	自動制御機能使用不可、設備の更新を行う。	R 7

※施設の老朽化・事故等により、修繕が必要になった場合は、適宜修理を行います。

④対策費用

(単位：千円)

	設備名	評価	R 5	R 6	R 7	R 8～R 14
5	給水設備	C	2,497	0	0	0
6	空調設備	C	0	4,536	0	0
7	暖房設備	D	15,026	9,390	0	0
9	機械設備	D	0	0	16,984	0
合計			17,523	13,926	16,984	0

3 フォローアップの実施方針

(1) フォローアップの実施方針

本計画を着実に推進していくためには、次のPDCAサイクルに基づき、継続的に計画の評価・見直しを行いながら推進します。

